

問：蒲郡市耐震改修促進計画の推進を 建築物の耐震化の現状はどうか伺う。又、耐震改修促進計画では、建築物の耐震改修の目標とその推進はどうか伺う。

答：<山口総務部長> 蒲郡市の現状は住宅総棟数 33,262 棟に対して、耐震性のある住宅は 16,864 棟で約 51% である。木造住宅が 11,355 棟で約 42%・非木造住宅が約 91% である。多数の者が利用する建築物の耐震化率は 168 棟で約 55% である。

耐震改修促進計画の最終目標年度は平成 27 年度までとし、耐震化目標は、住宅及び特定建築物を 90%、市所有建築物は 100% の耐震化を目指す。目標の達成には新たな施策効果による耐震化の実施が必要である。今後も「耐震診断ローラー作戦」等を含む啓発活動に取り組み、所有者の耐震に関する意識の向上を図るように一層推進する。



©NEW KOMEITO

問：学校施設の耐震化の推進を 市内小中学校施設の耐震化の現況と今後の耐震化工事計画について伺う。

答：<金原市長> 体育館はすべて完了している。校舎は 4 月 1 日現在で、耐震化率 61.9%。なお耐震診断は全校舎完了している。今後の計画は、平成 24 年度までの 5 年間で全校舎の耐震化工事を完了していく。概算工事費としては 21 億円と予測している。



©NEW KOMEITO

問：食育推進計画の策定を 食育推進計画の策定について、市の考えを伺う。

答：<大竹産業環境部長> 以前に各課の担当で勉強会を行い、食育に関する施策や行事等を取りまとめたが、計画の策定までは至っていない。今後は関係各課と連絡を取りながら、早期策定に向けて努力していきたい。



©SHANE KURIHARA

市民相談・生活相談はお気軽に！

法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等

連絡先：松本まさなり
市役所：0533-66-1169
自宅：0533-57-6999
携帯：090-2921-0998

